

## カキドオシ (垣通し)

名前の意味：つるが垣根を通るという意味。

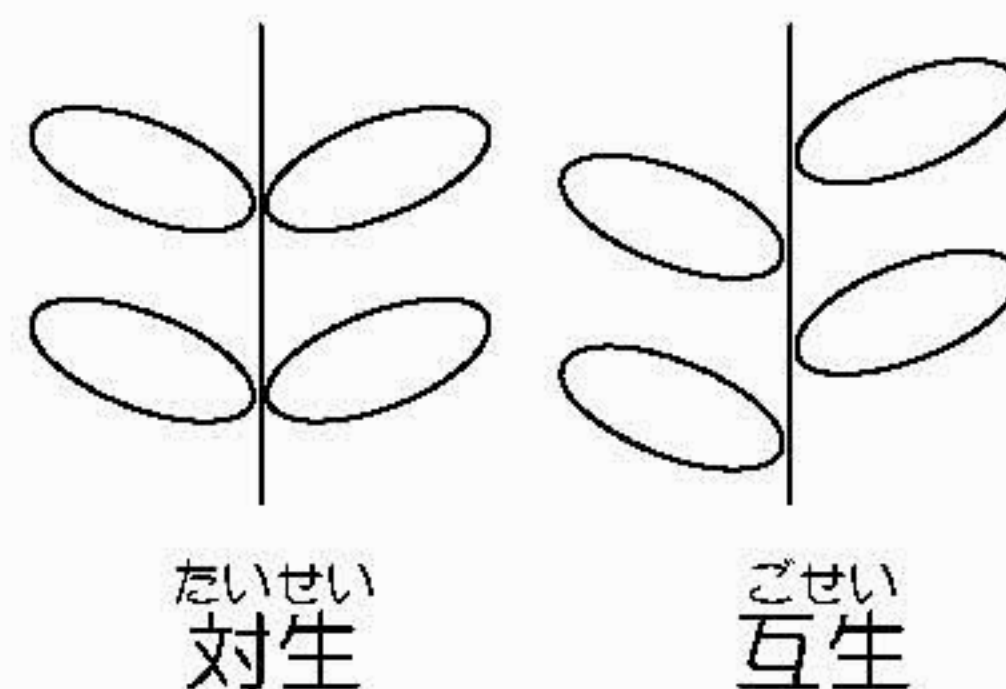
分類：双子葉類、シソ科、カキドオシ属

好きな場所：やや日当たりのよい湿った道ばた

分布：北海道、本州、四国、九州

原産地：昔から日本に生えていた (自生)

特徴：丸い対生する葉、ほう四角い茎、ちぎるとシソの匂いがする。



種子の運ばれかた：そのまま下に落ちる

花弁の数：5枚、合弁 (花びらがつながったまま落ちる)

花の時期：4—5月

食べ方：食べられるけれどもおいしくない

見分け方：ホトケノザやヒメオドリコソウは茎がはわなない

見つけやすさ ★★★

見分けやすさ ★★

総合難易度 ★★

(★が多いほど量が少なく、見分けにくく、難易度が高い)